

自殺対策啓発冊子・TALKの原則 ～生きるのがつらそうな友だちのために、あなたにできること。～ を寄贈いただきました！

9月10日は世界自殺予防デーです。これに合わせ、株式会社 協進印刷 様(本社 神奈川区大口仲町)から、自殺対策の普及啓発に向けて、「TALKの原則～生きるのがつらそうな友だちのために、あなたにできること。～」を寄贈いただきました。

寄贈いただいた冊子は、株式会社 協進印刷 様の地元である神奈川区において、市民の皆様等への普及啓発に活用させていただきます。

このご厚意に対して、感謝の意を表するため、感謝状を贈呈しました。

1 寄贈品

自殺対策啓発冊子 「TALKの原則～生きるのがつらそうな友だちのために、あなたにできること。～」 3,000冊

2 冊子の内容

誰もが自殺に追い込まれることのない社会の実現に向けて、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聴いて、必要な支援につなげる役割を担う、ゲートキーパーの存在が重要です。

「TALKの原則」とは、ゲートキーパーの役割を実践していくためのポイントをまとめたもので、Tell (伝える)、Ask (尋ねる)、Listen (傾聴する)、KeeP Safe (安全を確保する)の頭文字をとって「TALKの原則」と言います。

この冊子は共創事業として、株式会社 協進印刷が作成し、横浜市こころの健康相談センターが監修協力をしました。

3 主な配布予定先

神奈川区内関係機関（地域ケアプラザ・地域包括支援センター、公立小中学校、盲特別支援学校、民生委員・児童委員、社会福祉協議会、生活支援センター、基幹相談支援センター、駅（地下鉄、JR、京急、東急）、神奈川図書館、地区センター）、市民相談室、神奈川区役所各課等

4 感謝状贈呈式の様子



株式会社 協進印刷 代表取締役 江森 克治 様 (写真中央)
横浜市健康福祉局こころの健康相談センター長 白川 教人 (写真左)
神奈川区長 日比野 政芳 (写真右)



自殺対策啓発冊子

お問合せ先

健康福祉局こころの健康相談センター担当課長 中村 秀夫 Tel 045-662-3526
神奈川区高齢・障害支援課長 野田 晴子 Tel 045-411-7101